

所属名	事務事業名	ページ番号
道路整備課	佐賀駅周辺道路舗装補修事業	2
道路整備課	道路維持補修事業	3
道路整備課	道路構造物等定期点検事業	4
道路整備課	通学路緊急対策事業	5
道路整備課	川副中央幹線道路整備事業	6
道路整備課	天草江北島線道路整備事業	7
道路整備課	植木橋木角線道路整備事業	8
道路整備課	上高木東湊線外1路線道路整備事業	9
道路整備課	佐賀コロニ-跡地開発関連道路整備事業	10
道路整備課	通学路安全対策整備事業	11
道路整備課	三溝線道路整備事業	12
道路整備課	三溝線高質化整備事業	13
道路整備課	三溝線無電柱化整備事業	14
道路整備課	歴史的風致維持向上計画道路整備事業	15
道路整備課	道路一般改良事業	16
道路整備課	公立認定こども園アクセス道路整備事業	17
道路整備課	橋りょう長寿命化事業	18
道路整備課	八戸天祐線街路整備事業	19
道路整備課	東高木木角線街路整備事業	20
道路整備課	水ヶ江町新郷線街路整備事業	21
道路整備課	佐賀県総合運動場周辺道路整備事業	22
道路整備課	市道支障木・枝伐採事業	23
道路整備課	湊東西線	24
道路整備課	古湯大野原線道路整備事業	25
道路整備課	広沢栗並線道路整備事業	26
道路整備課	下無津呂線道路整備事業	27
道路整備課	古湯鎌原線	28
道路整備課	川頭線	29
道路整備課	柳瀬唐川線	30
道路整備課	私道等整備補助金交付事業	31
道路整備課	交通安全対策事業（道路整備課）	32
道路整備課	県営事業負担金	33

令和6年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	佐賀駅周辺道路舗装補修事業	事業期間	令和 4 ~ 令和 6 年度
担当部署・係名	道路整備課 維持係	担当課長名	澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち	
	施策	12道路ネットワークの充実	
	基本事業	生活道路の整備による快適で安全な移動の確保	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	交流人口が多い佐賀駅周辺の道路において、歩行者が楽しく快適に歩くことができる空間の整備を行い、車に頼らない歩ライフスタイルの創造を図る。具体的には、道路面の高質化、照明灯やベンチ、フラワーボットなどの設置を行う。				
事業の対象者	市民				
令和5年度 主な活動実績	コムボックス佐賀駅前店東側道路（市道駅前中央4号線）において、道路面のカラー舗装及び照明灯などの整備を行った。				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額			10,496	39,483	
うち佐賀市の負担額			5,248	19,741	

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
市内の道路等を快適で安全に通行できていると感じる市民の割合						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
		64.7 58.6	65.0 58.9	65.3		

成果指標②						単位
JR佐賀駅の乗車人数（人/日）						人
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
		11000 10619	12000 未確定	12400		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
②概ね達成している	現場の状況を見た感じでは、駅前広場や周辺道路の整備により、駅周辺の交流人口が明らかに増加したように感じられる。



成果目標達成に向けた対応策等
引き続き、駅周辺道路において、快適な歩行空間や滞留空間を整備し、駅前エリアの交流人口の増加及び賑わいの創出を図る。

令和6年度 事務事業進捗報告シート

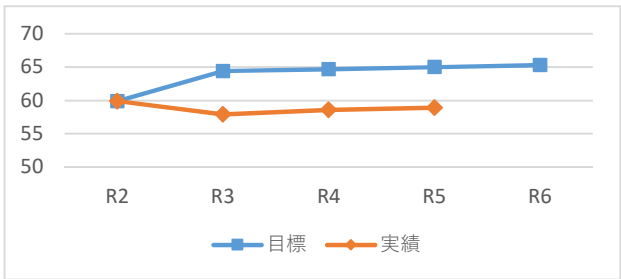
事務事業名	道路維持補修事業	事業期間	昭和 40 ~ 年度
担当部署・係名	建設監理課／道路整備課 維持係	担当課長名	江口 弘行／澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち	
	施策	12道路ネットワークの充実	
	基本事業	生活道路の整備による快適で安全な移動の確保	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	道路補修・維持管理を行うことにより、市道路利用者に安全かつ快適な道路環境を提供することを目的とする。				
事業の対象者	市民				
令和5年度 主な活動実績	道路パトロールや自治会、市民等から得た情報等で道路の舗装、側溝、護岸等の維持補修を行っている。そのほか街路樹、道路付属物、除雪等を業務委託で維持管理している。緊急を要する現場や小規模補修は施設管理センター（直営）で対応し、規模の大きい補修、専門的な補修は請負工事、業務委託で対応している。また市道、法定外道路の機能管理及び財産管理、市道の廃止・認定、告示及び道路台帳調整保存、道路の境界確認、道路敷きの寄付受納、市道の管理瑕疵に起因する事故対応業務等を行う。				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	727,348	730,028	664,939	692,172	
うち佐賀市の負担額	606,648	626,128	567,479	628,778	

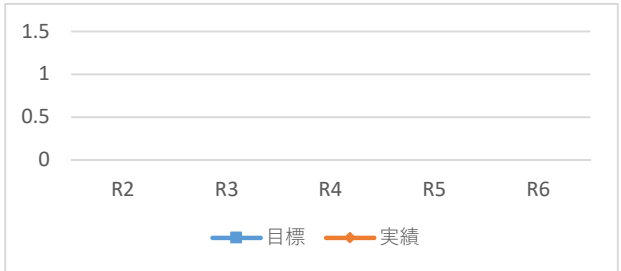
2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
市内の道路等を快適で安全に通行できていると感じる市民の割合						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
59.9	64.4 57.9	64.7 58.6	65.0 58.9	65.3		



年度	目標 (%)	実績 (%)
R2	60	60
R3	65	58
R4	65	58
R5	65	59
R6	65	

成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		



年度	目標	実績
R2	0	0
R3	0	0
R4	0	0
R5	0	0
R6	0	0

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	道路の補修、街路樹や防護柵の管理などを直営（施設管理センター）及び業務委託において実施しているが、市道の総延長が長く補修箇所等も多いことや予算に限りがあることなどを理由に、迅速に対応できていない場所が幾分見受けられる。



成果目標達成に向けた対応策等
道路状況の把握、補修等についてスピード感をもって対応する。業務全般の効率性、迅速性についての改革意識を持って業務を遂行していく。

令和6年度 事務事業進捗報告シート

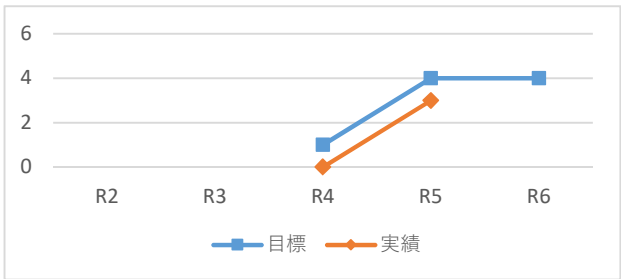
事務事業名	道路構造物等定期点検事業	事業期間	令和 4 ~ 令和 8 年度
担当部署・係名	道路整備課 維持係	担当課長名	澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち	
	施策	12道路ネットワークの充実	
	基本事業	生活道路の整備による快適で安全な移動の確保	

1 事務事業の基本情報

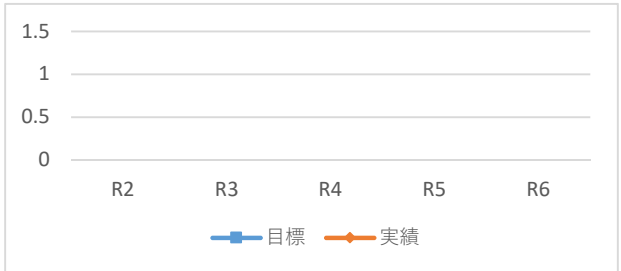
事業概要・目的	老朽化した道路の法面やトンネルの落石・破片等の落下による事故を防止するために、道路施設の点検を行い、異常または損傷箇所を早期に発見するとともに、対策の要否を判断し、必要箇所については修繕等の対策を実施し、安全かつ円滑な道路交通の確保を図る。				
事業の対象者	市民				
令和5年度 主な活動実績	市道畑瀬馬場野線の調査・設計および対策工事を行った。				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額			5,832	34,069	
うち佐賀市の負担額			3,942	17,428	

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
対策箇所数						箇所
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
		1 0	4 3	4 4		



成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		



3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
②概ね達成している	対策予定箇所について順次調査設計を行い、工事を進めている。



成果目標達成に向けた対応策等
法面やトンネルの危険箇所について、調査設計を行い、危険箇所について対策工事を実施していく。

令和6年度 事務事業進捗報告シート

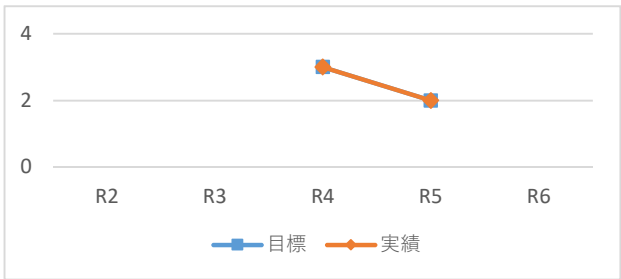
事務事業名	通学路緊急対策事業	事業期間	令和 4 ~ 令和 5 年度
担当部署・係名	道路整備課 維持係	担当課長名	澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち	
	施策	09地域で守る生活者の安全確保	
	基本事業	交通安全の推進	

1 事務事業の基本情報

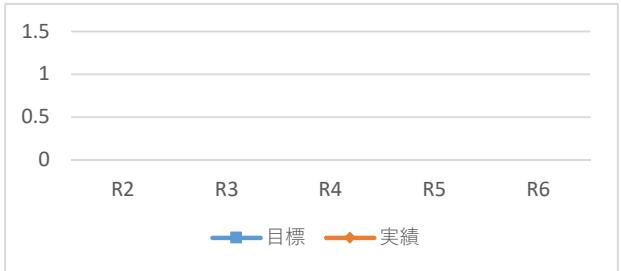
事業概要・目的	千葉県八街市における交通事故を受け実施した通学路合同点検に基づき、ソフト事業とあわせた交通安全対策を実施する。				
事業の対象者	市民（児童・生徒）				
令和5年度 主な活動実績	市道日新小学校裏線において、通学路に隣接する水路への蓋掛け、市道南里小々森線において路肩舗装による歩行空間の確保を行った。				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額			6,072	26,578	
うち佐賀市の負担額			2,910	12,058	

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
対策箇所数						箇所
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
		3 3	2 2			



成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		



3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
②概ね達成している	R 3 年度に実施した通学路合同点検において指摘のあった場所の対策は概ね完了した。



成果目標達成に向けた対応策等
通学路において、危険箇所の安全対策（防護柵設置等のハード整備や子供に対する安全教育の実施といったソフト面の強化）に取り組んでいく。

令和6年度 公共事業進捗報告シート

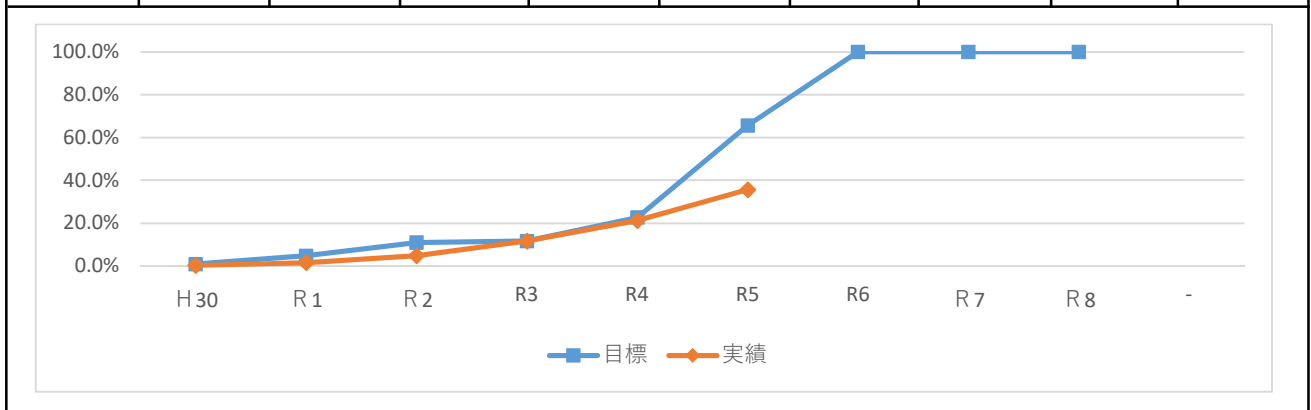
公共事業名	川副中央幹線道路整備事業		事業期間	平成 30 ~ 令和 8 年度
担当部署・係名	道路整備課 事業一係		担当課長名	澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち		
	施策	12道路ネットワークの充実		
	基本事業	基幹交通網の整備による円滑な移動の確保		

1 公共事業の基本情報

整備概要	川副中央幹線を有明海沿岸道路へのアクセス道路として整備を行う。当初、平成30年度から令和6年度までの7年計画であったが延伸して令和8年度まで実施予定である。 ・延長L=3,100m、幅員W=15.0m（車道幅員8.0m、歩道幅員3.5m×2）				
整備の目的	有明海沿岸道路川副IC（仮称）からの交通の円滑化、交流圏の拡大や物流の効率化と交通渋滞の緩和、歩道整備による歩行者等の安全・安心な通行の確保				
事業費決算（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
工事請負費				95,908	275,782
測量・監理等委託料	10,800	59,411	150,653	30,016	29,693
用地購入費				156,397	51,409
補償費				30,465	86,597
その他事務費等					
計	10,800	59,411	150,653	312,786	443,481
うち佐賀市の負担	460	2,635	6,894	16,275	15,390
区分	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	合計
工事請負費	558,558				930,248
測量・監理等委託料	9,034				289,607
用地購入費	7,154				214,960
補償費	85,925				202,987
その他事務費等	993				993
計	661,664				1,638,795
うち佐賀市の負担	30,932				72,586

2 事業の進捗率

H30	目標	R1	目標	R2	目標	R3	目標	R4	目標	R5	目標	R6	目標	R7	目標	R8	目標
	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	0.9%	4.8%	10.9%	11.6%	22.7%	65.6%	100.0%	100.0%	100.0%								
	0.2%	1.5%	4.8%	11.6%	21.2%	35.6%											



令和6年度 公共事業進捗報告シート

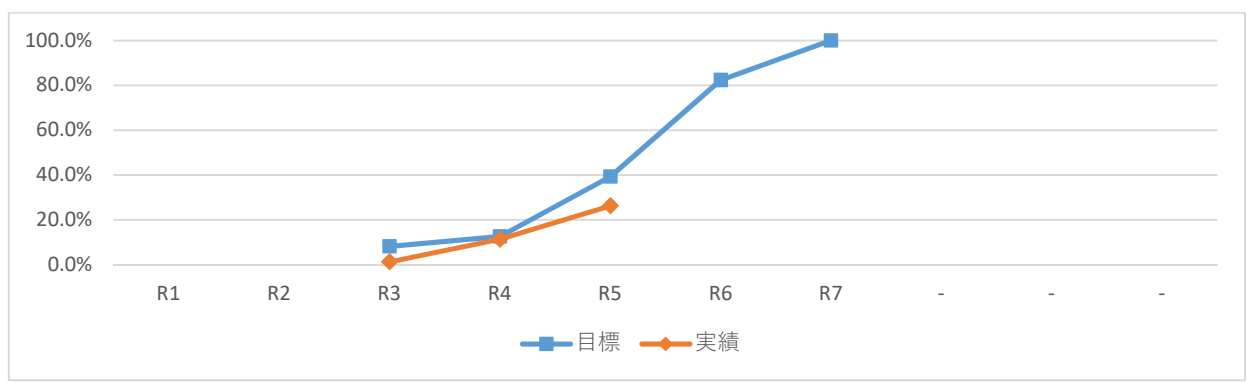
公共事業名	天草江北島線道路整備事業		事業期間	令和 3 ~ 令和 7 年度
担当部署・係名	道路整備課 事業一係		担当課長名	澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち		
	施策	12道路ネットワークの充実		
	基本事業	基幹交通網の整備による円滑な移動の確保		

1 公共事業の基本情報

整備概要	天草江北島線を佐賀道路（仮称）嘉瀬北ICへのアクセス道路として整備を行う ・延長L = 430m、幅員W = 18.0m（車道幅員11.0m、歩道幅員3.5m×2）				
整備の目的	佐賀道路（仮称）からの交通の円滑化、交通渋滞の緩和、歩道整備による歩行者等の安全・安心な通行の確保				
事業費決算（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
工事請負費					
測量・監理等委託料			4,840	39,632	45,609
用地購入費					276
補償費					12,353
その他事務費等					
計			4,840	39,632	58,238
うち佐賀市の負担			278	1,434	2,252
区分	R6年度	R7年度	年度	年度	合計
工事請負費					
測量・監理等委託料					90,081
用地購入費					276
補償費					12,353
その他事務費等					
計					102,710
うち佐賀市の負担					3,964

2 事業の進捗率

R1	目標 実績	R2	目標 実績	R3	目標 実績	R4	目標 実績	R5	目標 実績	R6	目標 実績	R7	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
				8.2% 1.2%	12.5% 11.3%	39.3% 26.2%	82.4%	100.0%								



令和6年度 公共事業進捗報告シート

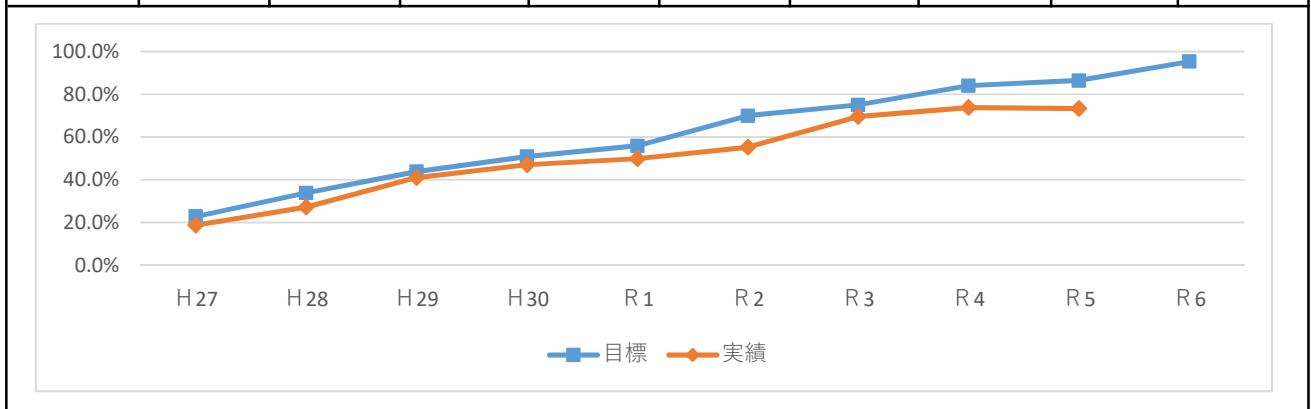
公共事業名	植木橋木角線道路整備事業		事業期間	平成 25 ~ 令和 7 年度
担当部署・係名	道路整備課 事業一係		担当課長名	澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち		
	施策	12道路ネットワークの充実		
	基本事業	生活道路の整備による快適で安全な移動の確保		

1 公共事業の基本情報

整備概要	植木橋木角線の道路新設を行う ・延長L=940m、幅員W=12.0m、(車道幅員7.0m、歩道幅員2.5m×2)				
整備の目的	児童生徒をはじめ住民の通行の安全と円滑な車両通行の確保				
事業費決算 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	H28年度以前	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
工事請負費	66,993	43,220	22,093	20,287	49,759
測量・監理等委託料	79,737	1,501	3,553	4,700	2,255
用地購入費	47,785	16,580	5,727		
補償費	76,656	77,174	28,451	3,029	904
その他事務費等	424	10	113	325	356
計	271,595	138,485	59,937	28,341	53,274
うち佐賀市の負担	6,202	2,405	1,509	877	1,552
区分	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
工事請負費	139,665	13,662	31,231		386,910
測量・監理等委託料	1,100	989	3,716		97,551
用地購入費	2,484				72,576
補償費		27,326	3,486		217,026
その他事務費等	437	573	871		3,109
計	143,686	42,550	39,304		777,172
うち佐賀市の負担	1,383	3,919	2,858		20,705

2 事業の進捗率

目標	目標	目標	目標	目標	目標	目標	目標	目標	目標	目標
H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	
実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績
22.8%	33.8%	43.8%	50.8%	55.9%	70.0%	75.0%	84.0%	86.4%	95.3%	
18.8%	27.2%	41.0%	47.0%	49.8%	55.2%	69.5%	73.8%	73.3%		



令和6年度 公共事業進捗報告シート

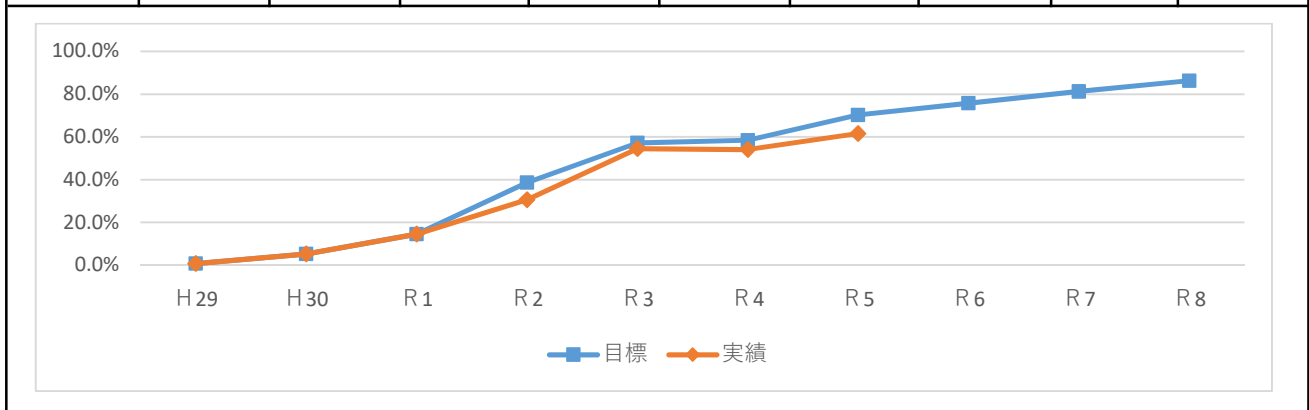
公共事業名	上高木東澗線外1路線道路整備事業		事業期間	平成 29 ~ 令和 9 年度
担当部署・係名	道路整備課 事業一係		担当課長名	澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心で利便性が高い暮らしが実感できるまち		
	施策	12道路ネットワークの充実		
	基本事業	基幹交通網の整備による円滑な移動の確保		

1 公共事業の基本情報

整備概要	市道上高木東澗線の改良及び市道長瀬東高木線の道路新設を行う。当初、平成29年度から令和5年度までの7年計画であったが延伸して令和8年度まで実施予定である。また、当初計画から施工方法等に変更が生じたことから総事業費に変更が生じた。 ・上高木東澗線 延長L=190m、幅員W=13.0m（車道幅員8.0m、歩道幅員2.5m×2） ・長瀬東高木線 延長L=1,300m、幅員W=12.5m（車道幅員7.5m、歩道幅員2.5m×2）				
整備の目的	児童生徒をはじめ住民の通行安全と円滑な車両通行の確保				
事業費決算（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	H30年度以前	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
工事請負費		42,299	31,317	51,115	61,371
測量・監理等委託料	40,797	25,703		5,390	1,441
用地購入費			13,870	11,908	7,671
補償費		4,006	80,920	117,485	94,492
その他事務費等					
計	40,797	72,008	126,107	185,898	164,975
うち佐賀市の負担	1,199	8,123	3,253	7,416	16,460
区分	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	合計
工事請負費	74,787				260,889
測量・監理等委託料					73,331
用地購入費					33,449
補償費	6,125				303,028
その他事務費等					
計	80,912				670,697
うち佐賀市の負担					36,451

2 事業の進捗率

H29	目標 実績	H30	目標 実績	R1	目標 実績	R2	目標 実績	R3	目標 実績	R4	目標 実績	R5	目標 実績	R6	目標 実績	R7	目標 実績	R8	目標 実績
	0.7% 0.7%	5.2% 5.2%	14.5% 14.5%	38.5% 30.6%	57.1% 54.5%	58.4% 54.1%	70.2% 61.5%	75.7% 75.7%	81.2% 81.2%	86.2% 86.2%									



令和6年度 公共事業進捗報告シート

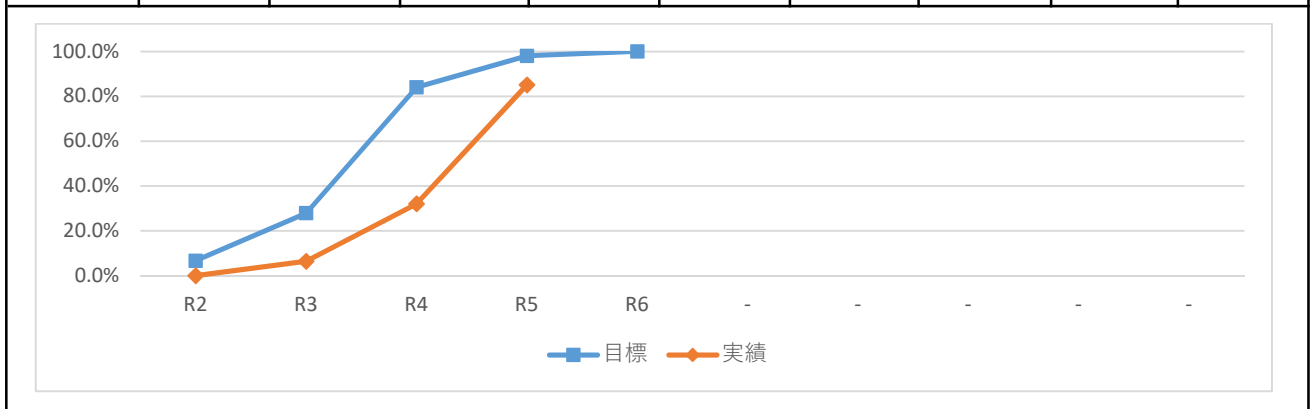
公共事業名	佐賀ココニー跡地開発関連道路整備事業	事業期間	令和 2 ~ 令和 6 年度
担当部署・係名	北部建設事務所 事業係	担当課長名	嘉村 浩二
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心で利便性が高い暮らしが実感できるまち	
	施策	12道路ネットワークの充実	
	基本事業	生活道路の整備による快適で安全な移動の確保	

1 公共事業の基本情報

整備概要	佐賀ココニー跡地と主要地方道佐賀外環状線を結ぶ路線の整備を行う ・延長L=380m、幅員W=10.5m、（車道幅員7.0m、歩道幅員3.5m）				
整備の目的	車道拡幅及び歩道の新設により、車両交通の円滑化と歩行者の安全性向上を図る				
事業費決算（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
工事請負費			33,010	80,670	
測量・監理等委託料		14,600	6,779		
用地購入費		8,754	5,437		
補償費		3,524	52,008	151,238	
その他事務費等		999			
計	0	27,877	97,234	231,908	
うち佐賀市の負担		171	1,628	3,607	
区分	年度	年度	年度	年度	合計
工事請負費					113,680
測量・監理等委託料					21,379
用地購入費					14,191
補償費					206,770
その他事務費等					999
計					357,019
うち佐賀市の負担					5,406

2 事業の進捗率

R2	目標 実績	R3	目標 実績	R4	目標 実績	R5	目標 実績	R6	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
	6.7% 0%		27.8% 6.4%		84.0% 32.0%		98.1% 85.0%		100.0%				



令和6年度 公共事業進捗報告シート

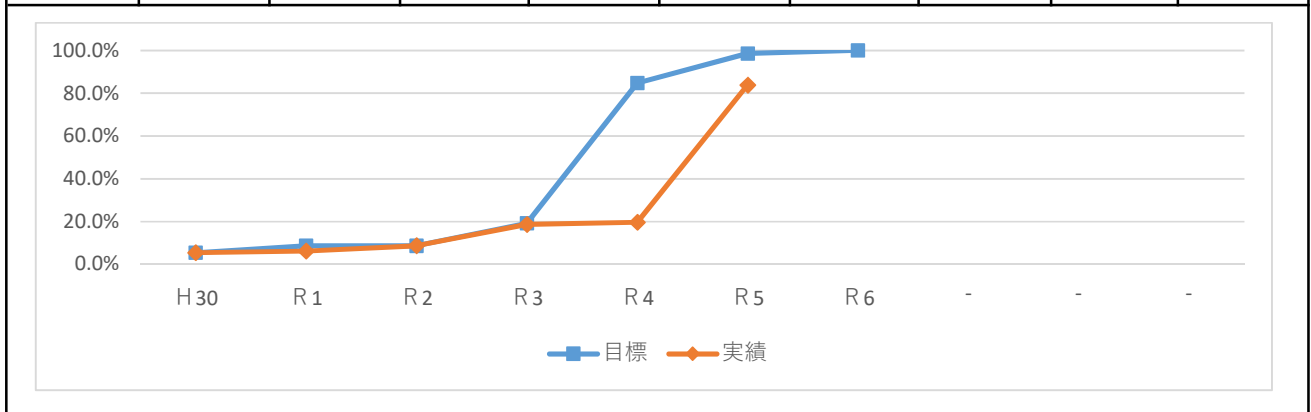
公共事業名	通学路安全対策整備事業		事業期間	平成 30 ~ 令和 6 年度
担当部署・係名	道路整備課 事業二係		担当課長名	澤野 正芳
総合計画に おける位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち		
	施策	12道路ネットワークの充実		
	基本事業	生活道路の整備による快適で安全な移動の確保		

1 公共事業の基本情報

整備概要	①大井樋緑ヶ丘線：延長L=35m、幅員7.5m（車道5m、歩道2.5m）の歩道設置を行う。 ②総合運動場高木団地線：延長L=230m、幅員7.5m（車道5m、歩道2.5m）の歩道設置を行う。 ※入札不調により設計の見直し及び工区検討に不測の日数を要したため、R6完了見込みとなった。				
整備の目的	児童の安心・安全な通学路の確保				
事業費決算（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
工事請負費					1,207
測量・監理等委託料	7,719		4,972	19,040	
用地購入費	2,703				
補償費		1,356			
その他事務費等					
計	10,422	1,356	4,972	19,040	1,207
うち佐賀市の負担	4,690	610	2,237	868	243
区分	R5年度	R6年度	年度	年度	合計
工事請負費	80,958				82,165
測量・監理等委託料					31,731
用地購入費					2,703
補償費	63,194				64,550
その他事務費等					
計	144,152				181,149
うち佐賀市の負担	6,581				15,229

2 事業の進捗率

H30	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
	5.5%	8.8%	8.8%	19.2%	84.8%	98.6%	100.0%							
	5.5%	6.2%	8.8%	18.7%	19.7%	83.9%								



令和6年度 公共事業進捗報告シート

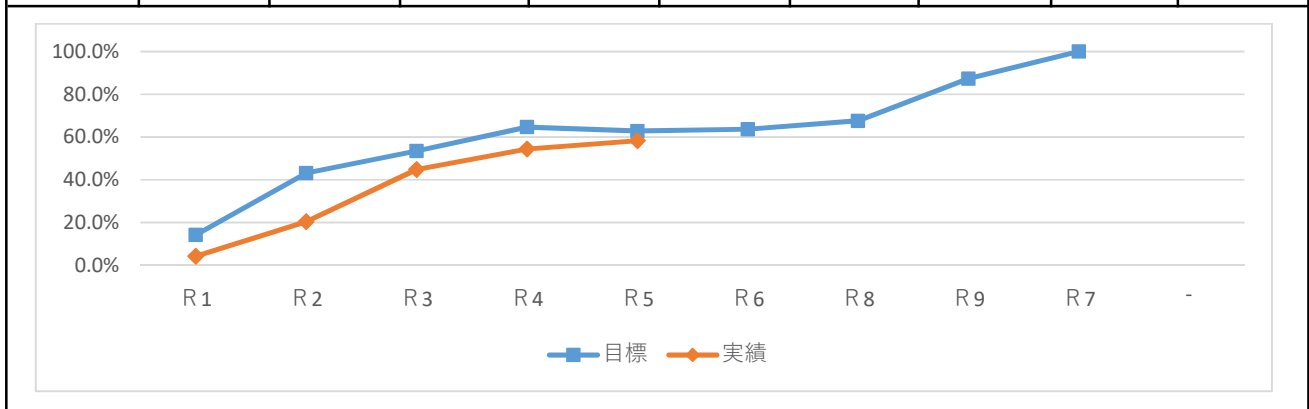
公共事業名	三溝線道路整備事業		事業期間	令和 1 ~ 令和 9 年度
担当部署・係名	道路整備課 事業一係		担当課長名	澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち		
	施策	12道路ネットワークの充実		
	基本事業	生活道路の整備による快適で安全な移動の確保		

1 公共事業の基本情報

整備概要	駅への主要なアクセス道路及びSAGAサンライズパークエリアへのアクセス道路としての整備を行う ・延長L=900m、幅員W=20.0m、(車道幅員11.0m、歩道幅員9.0m)				
整備の目的	歩行者と自転車を分離し、歩行空間の充実を図ることによる歩行者の円滑な誘導の確保と、歩行者、自転車、自動車が安全・快適に通行できる環境の創出				
事業費決算 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
工事請負費		72,139	109,666	42,956	51,103
測量・監理等委託料	19,189	873			
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					
計	19,189	73,012	109,666	42,956	51,103
うち佐賀市の負担	435	2,355	4,970	1,930	2,397
区分	R6年度	R7年度	年度	年度	合計
工事請負費					275,864
測量・監理等委託料					20,062
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					
計					295,926
うち佐賀市の負担					12,087

2 事業の進捗率

R1	目標 実績	R2	目標 実績	R3	目標 実績	R4	目標 実績	R5	目標 実績	R6	目標 実績	R8	目標 実績	R9	目標 実績	R7	目標 実績
	14.2% 4.3%		43.1% 20.5%		53.6% 44.9%		64.7% 54.4%		62.8% 58.3%		63.6% 67.5%		67.5% 87.2%		87.2% 100.0%		100.0%



令和6年度 公共事業進捗報告シート

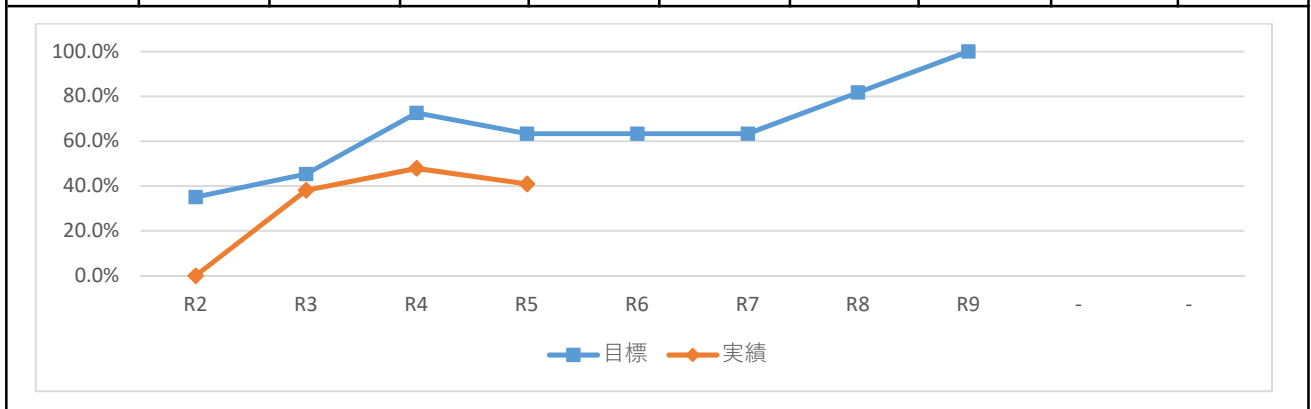
公共事業名	三溝線高質化整備事業		事業期間	令和 2 ~ 令和 9 年度
担当部署・係名	道路整備課 事業一係		担当課長名	澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち		
	施策	12道路ネットワークの充実		
	基本事業	生活道路の整備による快適で安全な移動の確保		

1 公共事業の基本情報

整備概要	三溝線道路整備事業と併せて、歩道部分のカラー舗装化、ベンチ、花壇、照明灯の整備を行う ・延長 L = 900m、歩道幅員 W = 9.0m				
整備の目的	2024開催予定の国スポ等のメイン会場へ誘導する、安全で楽しく歩ける空間を創出する				
事業費決算 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
工事請負費		103,648	26,554	69,790	
測量・監理等委託料		495			
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					
計	0	104,143	26,554	69,790	
うち佐賀市の負担		1,010		8,527	
区分	R7年度	R8年度	R9年度	年度	合計
工事請負費					199,992
測量・監理等委託料					495
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					
計					200,487
うち佐賀市の負担					9,537

2 事業の進捗率

R2	目標 実績	R3	目標 実績	R4	目標 実績	R5	目標 実績	R6	目標 実績	R7	目標 実績	R8	目標 実績	R9	目標 実績	目標 実績	目標 実績
	35.0% 0%	45.2% 38.1%	72.6% 47.8%	63.3% 40.8%	63.3% 63.3%	63.3% 63.3%	81.7% 100.0%										



令和6年度 公共事業進捗報告シート

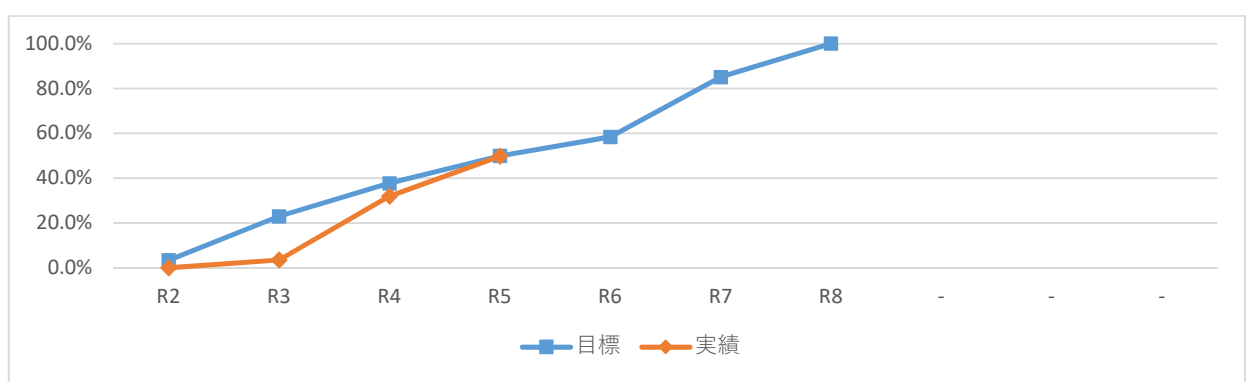
公共事業名	三溝線無電柱化整備事業		事業期間	令和 2 ~ 令和 8 年度
担当部署・係名	道路整備課 事業一係		担当課長名	澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち		
	施策	12道路ネットワークの充実		
	基本事業	生活道路の整備による快適で安全な移動の確保		

1 公共事業の基本情報

整備概要	三溝線道路整備事業と併せて、無電柱化の整備を行う。また、当初計画から、施工方法等に変更が生じたことから全体事業費に変更が生じた。 ・延長 L = 640m				
整備の目的	災害に強く、良好な景観を有する駅北口方面の新たなシンボルロードの創出を目指す				
事業費決算 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
工事請負費			134,486	118,608	
測量・監理等委託料		15,184	29,049	24,543	
用地購入費					
補償費			2,966	9,894	
その他事務費等					
計	0	15,184	166,501	153,045	
うち佐賀市の負担		1,307	5,225	801	
区分	R7年度	年度	年度	年度	合計
工事請負費					253,094
測量・監理等委託料					68,776
用地購入費					
補償費					12,860
その他事務費等					
計					334,730
うち佐賀市の負担					7,333

2 事業の進捗率

R2	目標 実績	R3	目標 実績	R4	目標 実績	R5	目標 実績	R6	目標 実績	R7	目標 実績	R8	目標 実績	目標 実績	目標 実績
	3.3%	22.9%	37.7%	49.9%	58.3%	85.1%	100.0%								
	0%	3.5%	32.0%	49.8%											



令和6年度 公共事業進捗報告シート

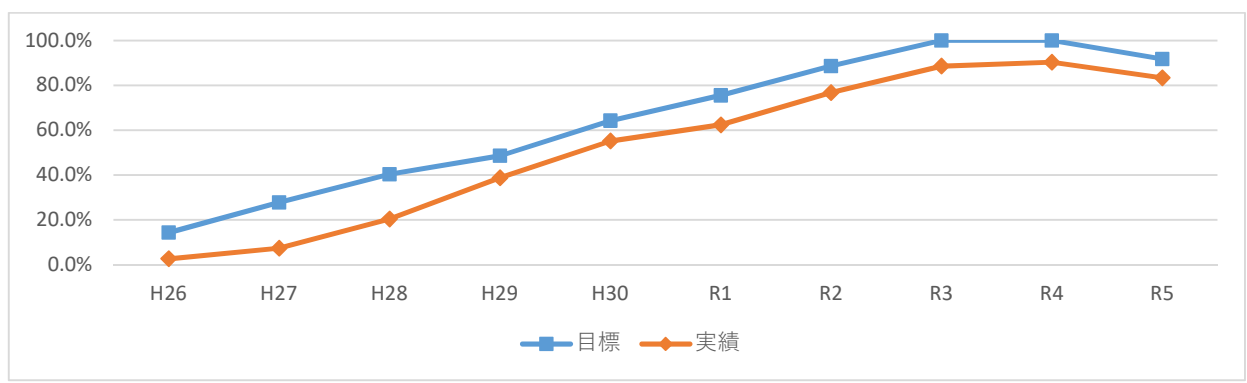
公共事業名	歴史的風致維持向上計画道路整備事業	事業期間	平成 26 ~ 令和 7 年度
担当部署・係名	道路整備課 事業二係	担当課長名	澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	28未来につながる文化の振興	
	基本事業	歴史遺産等の保存・継承と整備・活用	

1 公共事業の基本情報

整備概要	「佐賀市歴史的風致維持向上計画」に基づく、長崎街道等の舗装の高質化および排水機能の回復 ※関係者との協議に時間を要したこと、埋蔵文化財の出土による確認調査のため、R6完了見込みとなった。				
整備の目的	歴史的・文化的資産を活かし、歴史的なまちなみを後世に継承する。				
事業費決算 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度
工事請負費	20,627	56,002	78,844	70,406	30,958
測量・監理等委託料					
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					
計	20,627	56,002	78,844	70,406	30,958
うち佐賀市の負担	1,127	1,390	1,944	1,682	878
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	合計
工事請負費	59,945	46,487	4,765	13,020	381,054
測量・監理等委託料	1,600	4,319			5,919
用地購入費					
補償費			2,984		2,984
その他事務費等					
計	61,545	50,806	7,749	13,020	389,957
うち佐賀市の負担	2,373	2,603	1,675	955	14,627

2 事業の進捗率

H26	目標 実績	H27	目標 実績	H28	目標 実績	H29	目標 実績	H30	目標 実績	R1	目標 実績	R2	目標 実績	R3	目標 実績	R4	目標 実績	R5	目標 実績
	14.3% 2.6%	27.7% 7.4%	40.4% 20.4%	48.6% 38.8%	64.2% 55.1%	75.5% 62.3%	88.5% 76.7%	100.0% 88.5%	100.0% 90.3%	91.7% 83.3%									



令和6年度 公共事業進捗報告シート

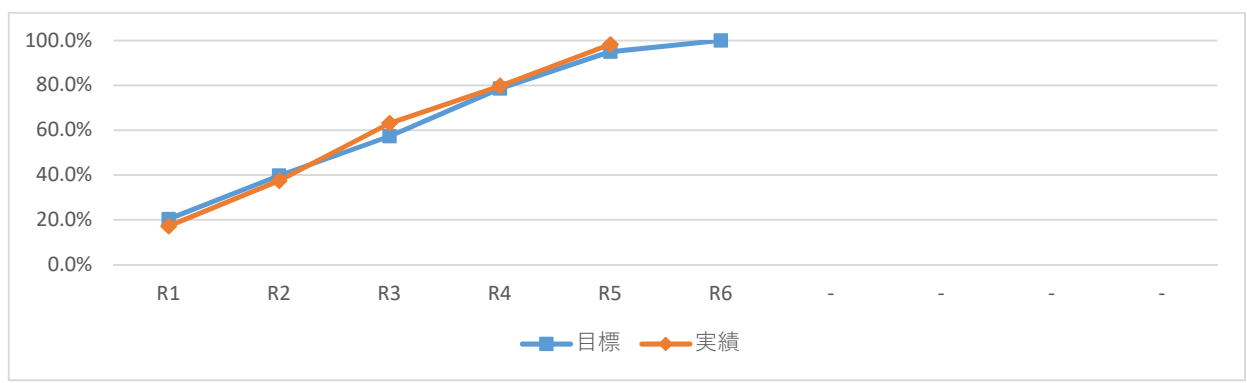
公共事業名	道路一般改良事業		事業期間	令和 1 ~ 令和 6 年度
担当部署・係名	道路整備課 事業二係		担当課長名	澤野 正芳
総合計画に おける位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち		
	施策	12道路ネットワークの充実		
	基本事業	生活道路の整備による快適で安全な移動の確保		

1 公共事業の基本情報

整備概要	市道に対する市民の意向調査に基づき、五か年計画にて、機能回復や改善のための道路改良等を行う。				
整備の目的	快適で、安心・安全な生活道路の機能維持・向上				
事業費決算（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
工事請負費	126,501	137,595	182,688	125,081	152,019
測量・監理等委託料	14,982	30,948	40,727	16,803	12,744
用地購入費	3,202	343	126	2,266	508
補償費	8,263	11,462	4,551	4,282	8,199
その他事務費等	57	4			47,850
計	153,005	180,352	228,092	148,432	221,320
うち佐賀市の負担	153,005	177,259	224,936	145,275	218,183
区分	R6年度	年度	年度	年度	合計
工事請負費					723,884
測量・監理等委託料					116,204
用地購入費					6,445
補償費					36,757
その他事務費等					47,911
計					931,201
うち佐賀市の負担					918,658

2 事業の進捗率

R1	目標 実績	R2	目標 実績	R3	目標 実績	R4	目標 実績	R5	目標 実績	R6	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
	20.3% 17.2%		39.7% 37.4%		57.2% 63.0%		78.6% 79.7%		95.0% 98.2%		100.0%				



令和6年度 公共事業進捗報告シート

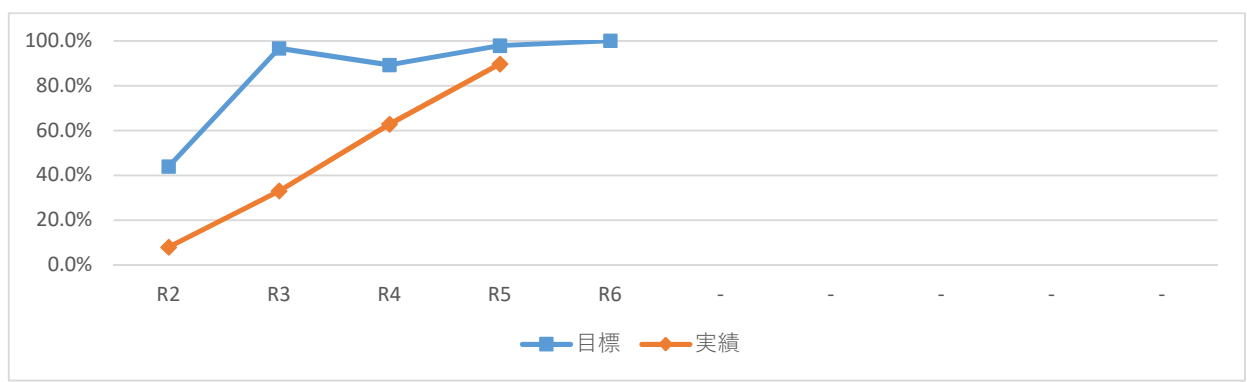
公共事業名	公立認定こども園アクセス道路整備事業	事業期間	令和 2 ~ 令和 6 年度
担当部署・係名	道路整備課 事業二係	担当課長名	澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち	
	施策	12道路ネットワークの充実	
	基本事業	生活道路の整備による快適で安全な移動の確保	

1 公共事業の基本情報

整備概要	公立認定こども園に隣接する市道大井樋緑ヶ丘線の車道拡幅 ※当初の事業手順の見直しにより、事業費が増額となるとともに実施期間に変更が生じた。 延長L=225m、幅員9.5m（車道7m、歩道2.5m）				
整備の目的	安心・安全な公立認定こども園までのアクセス道路の確保				
事業費決算（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
工事請負費			29,884	22,633	
測量・監理等委託料	4,200	12,313	2,271		
用地購入費			5,327	725	
補償費		947	957	49	
その他事務費等	6		1,557	1,204	
計	4,206	13,260	39,996	24,611	
うち佐賀市の負担	406	1,460	4,896	3,911	
区分	年度	年度	年度	年度	合計
工事請負費					52,517
測量・監理等委託料					18,784
用地購入費					6,052
補償費					1,953
その他事務費等					2,767
計					82,073
うち佐賀市の負担					10,673

2 事業の進捗率

R2	目標 実績	R3	目標 実績	R4	目標 実績	R5	目標 実績	R6	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
	43.9% 7.9%		96.6% 33.0%		89.3% 62.8%		97.8% 89.7%		100.0%				



令和6年度 公共事業進捗報告シート

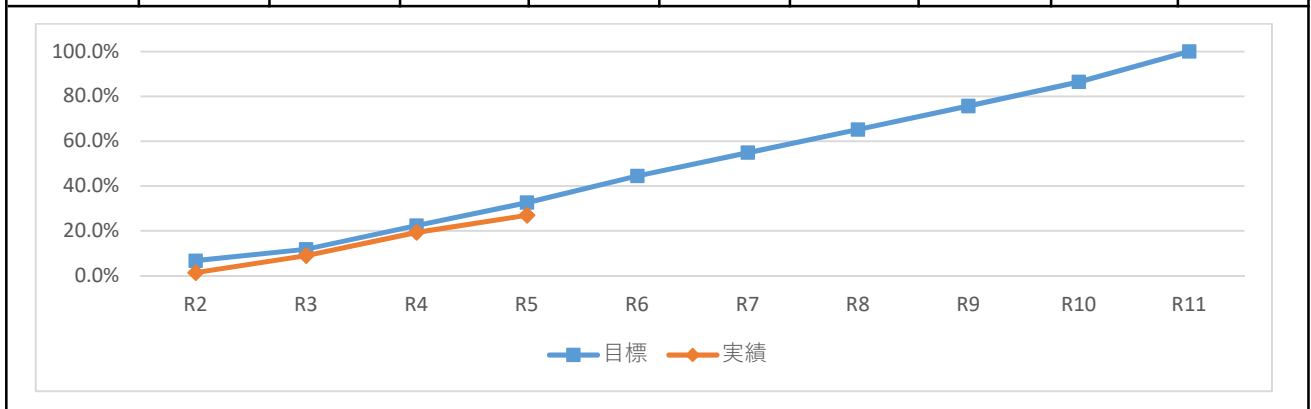
公共事業名	橋りょう長寿命化事業		事業期間	令和 2 ~ 令和 11 年度
担当部署・係名	道路整備課 事業一係		担当課長名	澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち		
	施策	12道路ネットワークの充実		
	基本事業	生活道路の整備による快適で安全な移動の確保		

1 公共事業の基本情報

整備概要	佐賀市が管理する道路橋の橋りょう長寿命化計画を策定し、計画に基づき定期的に近接目視点検により橋梁の健全度を把握、詳細調査を実施し補修を行う				
整備の目的	道路橋を維持管理し、保全対策を施す				
事業費決算 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
工事請負費	34,429	146,227	265,649	222,357	
測量・監理等委託料	18,111	171,410	156,044	82,159	
用地購入費					
補償費		436	5,433	13,225	
その他事務費等	2,600	4,111	4,077	4,212	
計	55,140	322,184	431,203	321,953	
うち佐賀市の負担	6,348	61,421	63,158	31,452	
区分	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	合計
工事請負費					668,662
測量・監理等委託料					427,724
用地購入費					
補償費					19,094
その他事務費等					15,000
計					1,130,480
うち佐賀市の負担					162,379

2 事業の進捗率

R2	目標 実績	R3	目標 実績	R4	目標 実績	R5	目標 実績	R6	目標 実績	R7	目標 実績	R8	目標 実績	R9	目標 実績	R10	目標 実績	R11	目標 実績
	6.7% 1.3%	11.8% 9.0%	22.3% 19.2%	32.5% 26.9%	44.5%	54.8%	65.1%	75.7%	86.4%	100.0%									



令和6年度 公共事業進捗報告シート

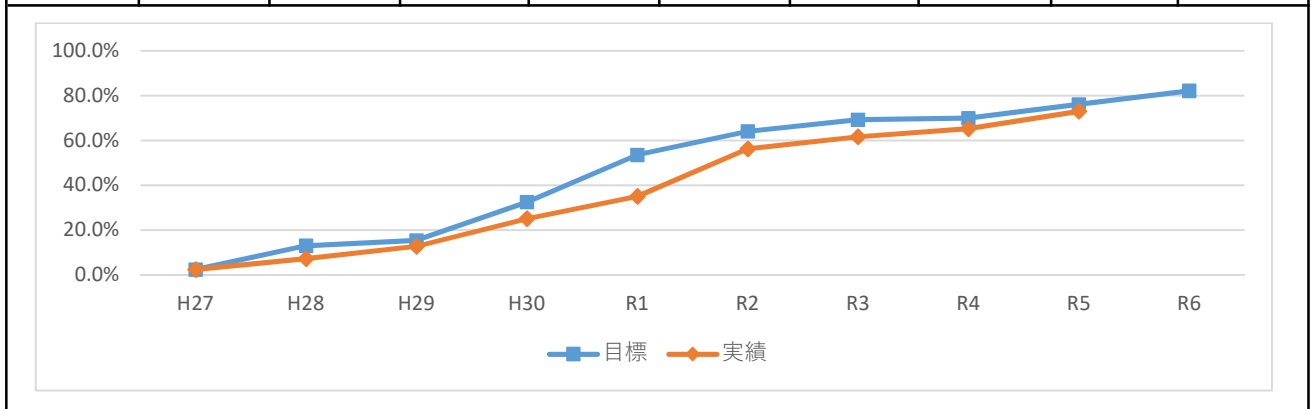
公共事業名	八戸天祐線街路整備事業		事業期間	平成 26 ~ 令和 11 年度
担当部署・係名	道路整備課 街路整備係		担当課長名	澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心で利便性が高い暮らしが実感できるまち		
	施策	12道路ネットワークの充実		
	基本事業	基幹交通網の整備による円滑な移動の確保		

1 公共事業の基本情報

整備概要	佐賀市中心部に位置し、南北の市街地内の区域を結ぶ路線の整備。延長 L = 597m(1工区)、L = 292m(2工区)、L = 135m(3工区)、幅員W = 12m※2工区は事業認可期間をR6年度まで2年間延長する。また、3工区の事業認可期間は、R4年度からR11年度。これらのことから事業費の変更が生じた。				
整備の目的	歩行者・自転車の安全確保を行うとともに、通行の円滑化、災害時の避難路、輸送路の確保をはかる。				
事業費決算 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	H28年度以前	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
工事請負費		74,774	89,390	149,110	190,846
測量・監理等委託料	25,602	21,088	43,080	4,777	20,763
用地購入費	113,992	8	90,796	5,281	36,698
補償費		7,002	13,215	31,287	154,167
その他事務費等				3,824	3,784
計	139,594	102,872	236,481	194,279	406,258
うち佐賀市の負担	1,893	393	16,417	4,729	9,389
区分	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
工事請負費	59,629	7,673	62,336		633,758
測量・監理等委託料	8,414	5,585	33,806		163,115
用地購入費	8,219	4,496	9,330		268,820
補償費	106,669	57,815	92,093		462,248
その他事務費等	3,713	3,763	3,793		18,877
計	186,644	79,332	201,357		1,546,817
うち佐賀市の負担	4,631	4,003	11,120		52,575

2 事業の進捗率

目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
H27 2.4%	H28 13.0%	H29 15.5%	H30 32.5%	R1 53.6%	R2 64.0%	R3 69.3%	R4 70.0%	R5 76.1%	R6 82.1%	
2.4%	7.3%	12.7%	25.1%	35.1%	56.3%	61.6%	65.3%	73.0%		



令和6年度 公共事業進捗報告シート

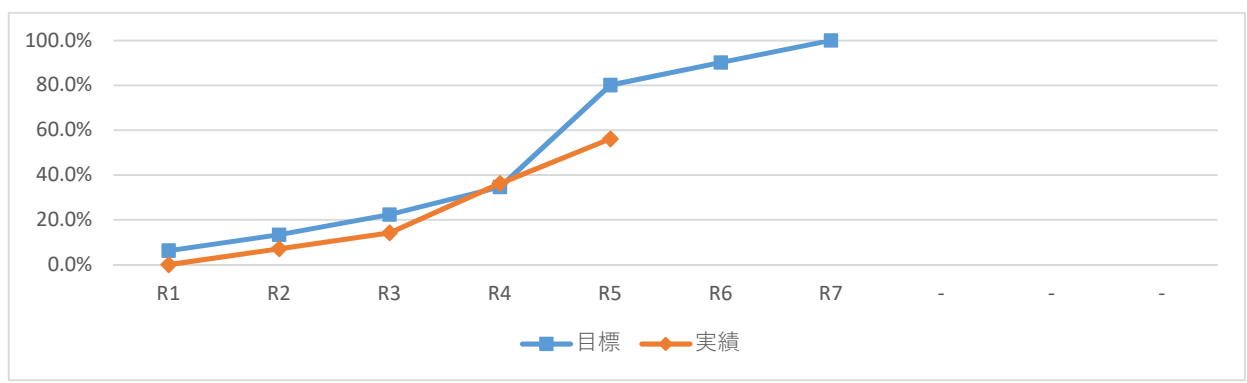
公共事業名	東高木木角線街路整備事業		事業期間	令和 1 ~ 令和 7 年度
担当部署・係名	道路整備課 街路整備係		担当課長名	澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち		
	施策	12道路ネットワークの充実		
	基本事業	基幹交通網の整備による円滑な移動の確保		

1 公共事業の基本情報

整備概要	佐賀市中心部北部に位置する、東西の市街地を結ぶ補助幹線道路であり、小中学校の通学路となる路線の整備。延長L = 265m、幅員W = 12m、(車道幅員7.0m、歩道幅員2.5m×2)				
整備の目的	歩行者・自転車の安全確保を行うとともに、通行の円滑化、佐賀大学医学部への救急搬送時の時間短縮を図り、安全・安心な都市環境を創出する。				
事業費決算 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
工事請負費					7,424
測量・監理等委託料		33,616	10,100	7,255	23,393
用地購入費			10,992	19,815	6,111
補償費			13,672	79,558	50,729
その他事務費等					
計	0	33,616	34,764	106,628	87,657
うち佐賀市の負担		227	1,044	8,101	0
区分	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	合計
工事請負費					7,424
測量・監理等委託料					74,364
用地購入費					36,918
補償費					143,959
その他事務費等					
計					262,665
うち佐賀市の負担					9,372

2 事業の進捗率

R1	目標 実績	R2	目標 実績	R3	目標 実績	R4	目標 実績	R5	目標 実績	R6	目標 実績	R7	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
	6.2% 0%		13.3% 7.0%		22.4% 14.2%		34.6% 36.2%		80.1% 56.1%		90.1%		100.0%			



令和6年度 公共事業進捗報告シート

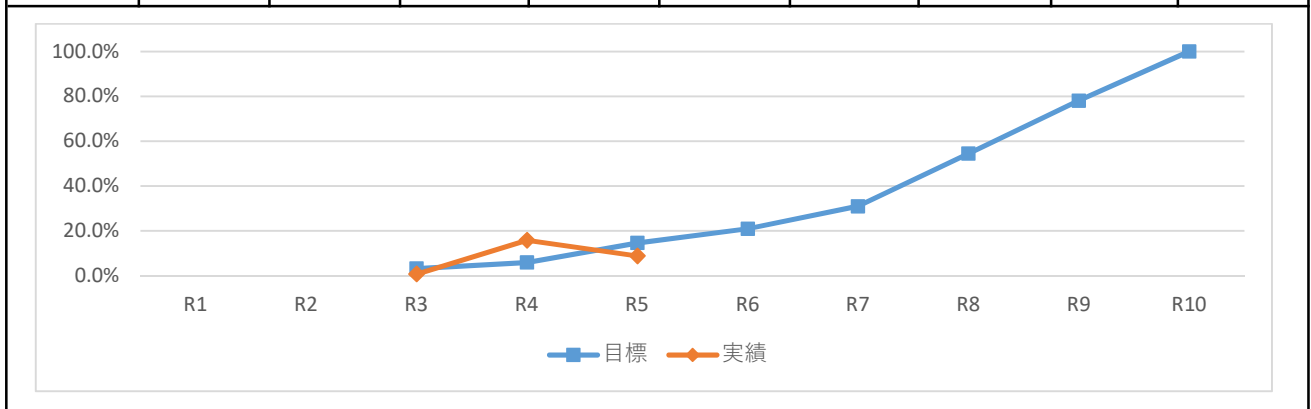
公共事業名	水ヶ江町新郷線街路整備事業		事業期間	令和 3 ~ 令和 10 年度
担当部署・係名	道路整備課 街路整備係		担当課長名	澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち		
	施策	12道路ネットワークの充実		
	基本事業	基幹交通網の整備による円滑な移動の確保		

1 公共事業の基本情報

整備概要	佐賀市中心部南側に位置し、南北の市街地を結ぶ補助幹線街路であり、小中学校及び高校の通学路となる路線の整備。延長 L = 401m、幅員 W = 15m、(車道幅員9.0m、歩道幅員3.0m×2)				
整備の目的	歩行者・自転車の安全確保を行うとともに、市街地交通の円滑化を形成し、安全・安心な都市環境を創出する。				
事業費決算 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
工事請負費					
測量・監理等委託料			11,000	65,478	47,219
用地購入費					
補償費					25,458
その他事務費等					
計			11,000	65,478	72,677
うち佐賀市の負担			550	1,865	3,405
区分	R6年度	R7年度	年度	年度	合計
工事請負費					
測量・監理等委託料					123,697
用地購入費					
補償費					25,458
その他事務費等					
計					149,155
うち佐賀市の負担					5,820

2 事業の進捗率

R1	目標 実績	R2	目標 実績	R3	目標 実績	R4	目標 実績	R5	目標 実績	R6	目標 実績	R7	目標 実績	R8	目標 実績	R9	目標 実績	R10	目標 実績
				3.1% 0.7%	5.8% 15.8%	14.6% 8.8%	20.9%	30.9%	54.5%	78.0%	100.0%								



令和6年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	佐賀県総合運動場周辺道路整備事業	事業期間	令和 4 ~ 令和 5 年度
担当部署・係名	道路整備課・維持係	担当課長名	澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心で利便性が高い暮らしが実感できるまち	
	施策	12道路ネットワークの充実	
	基本事業	生活道路の整備による快適で安全な移動の確保	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	令和6年度に2024国スポ・全障スポがSAGAサンライズパークをメイン会場として開催される。この大会に合わせて周辺道路の整備を行い、来訪者等の通行の安全安心及び快適性を確保し、開催都市としての責任を果たす。				
事業の対象者	市民				
令和5年度主な活動実績	市道総合運動場高木団地線及び市道総合運動場西線において、舗装改修、歩道の拡幅、側溝の設置、点字ブロックの整備などを行った。(延長L=800m)				
決算の推移 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額			8,470	41,004	
うち佐賀市の負担額			8,470	20,502	

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
市内の道路等を快適で安全に通行できていると感じる市民の割合						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
59.9	64.4 57.9	64.7 58.6	65.0 58.9	65.3		

成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
②概ね達成している	R5年度事業において老朽化した舗装の改修、排水施設の整備を行った。点字ブロックの整備などR6年度に繰越した残工事はあるものの、概ね整備が完了し、快適な歩行空間の確保が達成できた。



成果目標達成に向けた対応策等
令和6年度に点字ブロック等の整備等を行ない、歩行者等の安全で快適な通行空間の確保を図る。

令和6年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	市道支障木・枝伐採事業	事業期間	令和 5 ~ 令和 7 年度
担当部署・係名	北部建設事務所 事業係	担当課長名	嘉村 浩二
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち	
	施策	12道路ネットワークの充実	
	基本事業	生活道路の整備による快適で安全な移動の確保	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	支障木を伐採し、安全かつ円滑な道路交通を確保				
事業の対象者					
令和5年度 主な活動実績	市道13路線の支障木伐採を行った。(内、倒木伐採5路線)				
決算の推移 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額				7,668	
うち佐賀市の負担額				68	

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
路線数						路線
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
			6.0 13	3		

年度	目標	実績
R2	0	0
R3	0	0
R4	0	0
R5	6.0	13
R6	3	13

成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		

年度	目標	実績
R2	0	0
R3	0	0
R4	0	0
R5	0	0
R6	0	0

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
	令和5年度は基準値となるため、令和6年度の実績結果から記載



成果目標達成に向けた対応策等
スポーツ施設の増加等により県内外から利用者が増加している。予算を適切に確保することで、計画路線について道路利用者の安全を確保する。

令和6年度 公共事業進捗報告シート

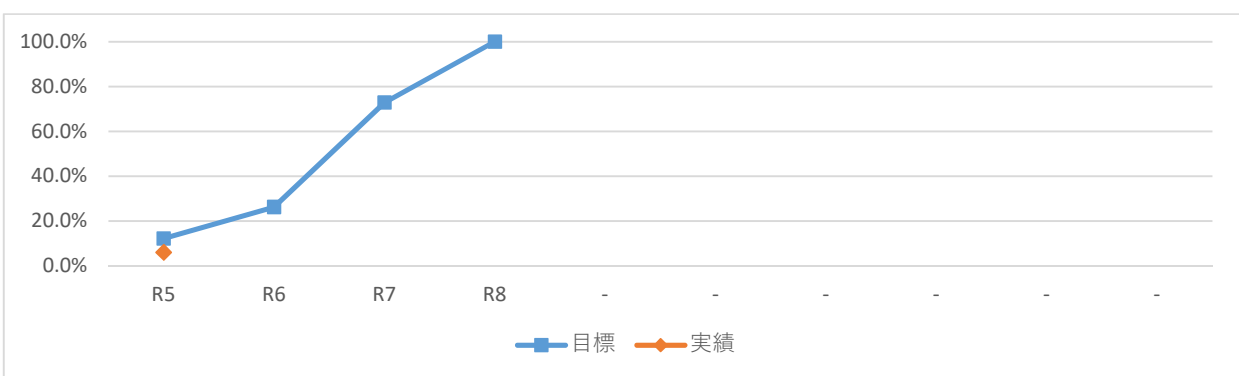
公共事業名	瀏東西線		事業期間	令和 5 ~ 令和 8 年度
担当部署・係名	道路整備課 事業二係		担当課長名	澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち		
	施策	12道路ネットワークの充実		
	基本事業	生活道路の整備による快適で安全な移動の確保		

1 公共事業の基本情報

整備概要	県道佐賀川久保鳥栖線に接続する市道瀏東西線の歩道設置を行う。(延長 L = 1 0 0 m、幅員 W = 7.5 m (車道5m、片歩 2.5 m))				
整備の目的	歩道未整備区間において、車両と歩行者を分離することで、通学する学童および歩行者の安全な通行を確保することを目的とする。				
事業費決算 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	年度
工事請負費					
測量・監理等委託料	5,658				
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					
計	5,658				
うち佐賀市の負担	346				
区分	年度	年度	年度	年度	合計
工事請負費					
測量・監理等委託料					5,658
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					
計					5,658
うち佐賀市の負担					346

2 事業の進捗率

R5	目標 実績	R6	目標 実績	R7	目標 実績	R8	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
	12.2% 6.0%		26.2%		72.8%		100.0%				



令和6年度 公共事業進捗報告シート

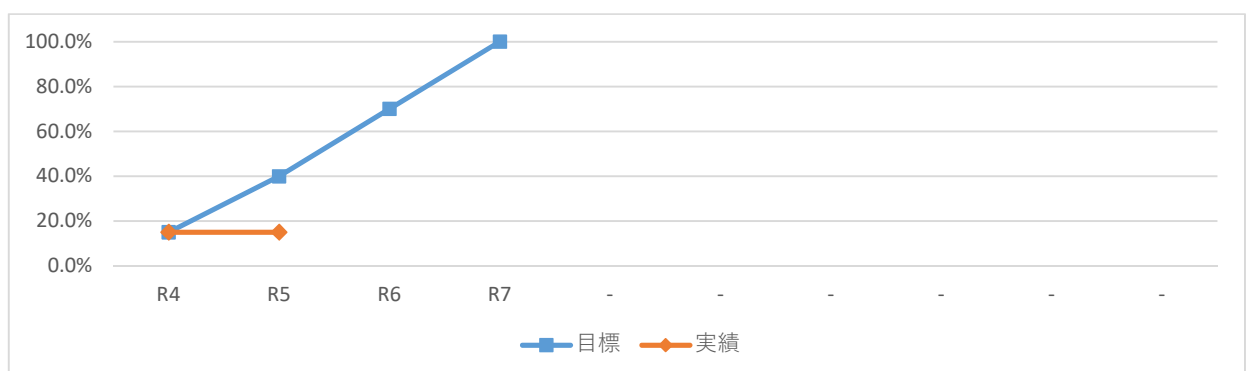
公共事業名	古湯大野原線道路整備事業		事業期間	令和 4 ~ 令和 7 年度
担当部署・係名	北部建設事務所 事業係		担当課長名	嘉村 浩二
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち		
	施策	12道路ネットワークの充実		
	基本事業	生活道路の整備による快適で安全な移動の確保		

1 公共事業の基本情報

整備概要	過疎法に基づく市計画の過疎対策の道路整備事業である。 L=600.0m、W=3.0m				
整備の目的	本路線「古湯大野原線」は、富士町の古湯地区（須田地区）と大野原地区を結ぶアクセス道路として位置づけられているが、市道としては狭隘であり、大雨や台風等で度々災害が発生し、通行に支障をきたしているため、法面や道路の整備を行い、安全で通りやすい道づくりを行い、車両交通の円滑化を図るものである。				
事業費決算（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	年度
工事請負費					
測量・監理等委託料	17,970				
用地購入費					
補償費					
その他事務費等		626			
計	17,970	626			
うち佐賀市の負担	70	26			
区分	年度	年度	年度	年度	合計
工事請負費					
測量・監理等委託料					17,970
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					626
計					18,596
うち佐賀市の負担					96

2 事業の進捗率

R4	目標 実績	R5	目標 実績	R6	目標 実績	R7	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
	15.0% 15.0%		40.0% 15.0%		70.0%		100.0%					



令和6年度 公共事業進捗報告シート

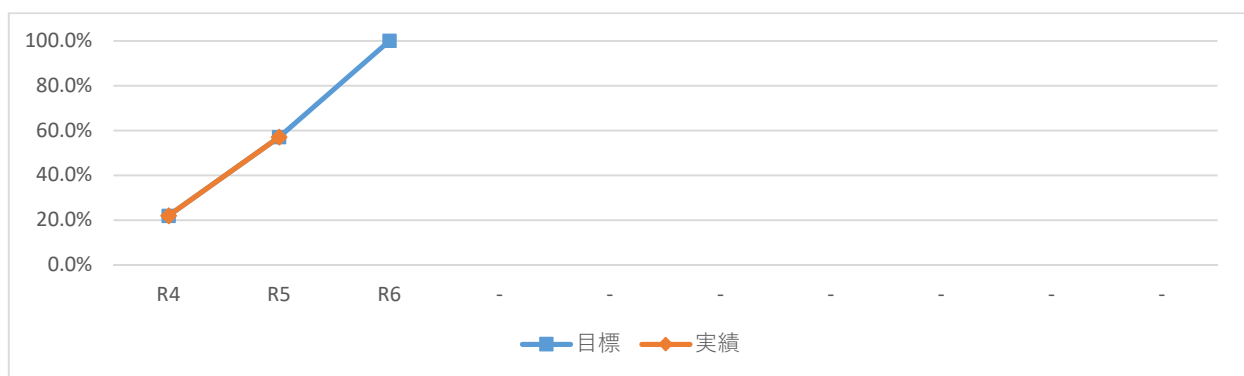
公共事業名	広沢栗並線道路整備事業		事業期間	令和 4 ~ 令和 6 年度
担当部署・係名	北部建設事務所 事業係		担当課長名	嘉村 浩二
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち		
	施策	12道路ネットワークの充実		
	基本事業	生活道路の整備による快適で安全な移動の確保		

1 公共事業の基本情報

整備概要	佐賀市過疎地域持続的発展計画に基づいて行う道路整備事業である。 L=400.0m、W=4.5m				
整備の目的	本路線は、生活道路として地域住民に利用されている。当該路線の現状は、舗装のひび割れや道路構造物等の老朽化が顕著である。このため、走行性及び安全性の向上を図ることを目的として事業を行う。				
事業費決算（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R4年度	R5年度	R6年度	年度	年度
工事請負費	4,968	9,968			
測量・監理等委託料	935				
用地購入費					
補償費					
その他事務費等	98	199			
計	6,001	10,167			
うち佐賀市の負担	1	67			
区分	年度	年度	年度	年度	合計
工事請負費					14,936
測量・監理等委託料					935
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					297
計					16,168
うち佐賀市の負担					68

2 事業の進捗率

R4	目標 実績	R5	目標 実績	R6	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
	22.0% 22.0%		57.0% 57.0%		100.0%						



令和5年度 公共事業進捗報告シート

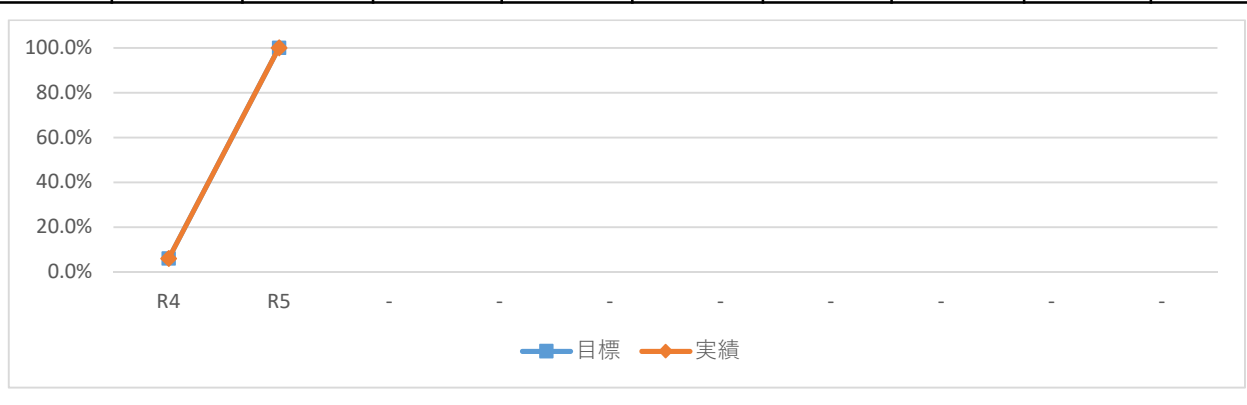
公共事業名	下無津呂線道路整備事業		事業期間	令和 4 ~ 令和 5 年度
担当部署・係名	北部建設事務所 事業係		担当課長名	嘉村 浩二
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち		
	施策	12道路ネットワークの充実		
	基本事業	生活道路の整備による快適で安全な移動の確保		

1 公共事業の基本情報

整備概要	過疎法に基づく市計画の過疎対策の道路整備事業である。 L=77m、W= 4.0m				
整備の目的	当該路線は狭いところで幅員が2m程度しかなく、市民の安心安全のために適切な機能を有しているとは言えないため、緊急・大型車両等の往來を含めて円滑な交通を確保するために道路改良を実施するもの。				
事業費決算 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	R4年度	R5年度	年度	年度	年度
工事請負費		8,612			
測量・監理等委託料	352				
用地購入費	212				
補償費	49	773			
その他事務費等					
計	613	9,385			
うち佐賀市の負担	13	85			
区分	年度	年度	年度	年度	合計
工事請負費					8,612
測量・監理等委託料					352
用地購入費					212
補償費					822
その他事務費等					
計					9,998
うち佐賀市の負担					98

2 事業の進捗率

R4	目標 実績	R5	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
	6.0% 6.0%	100.0% 100.0%								



令和6年度 公共事業進捗報告シート

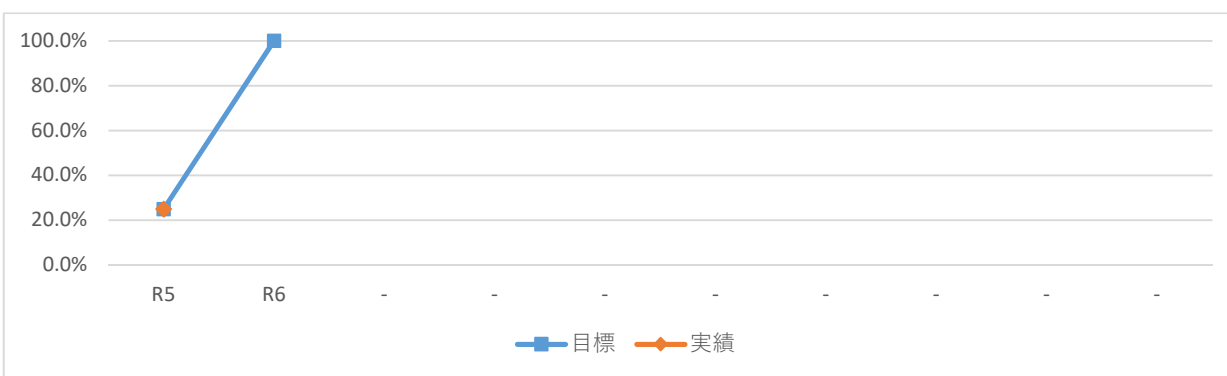
公共事業名	古湯鎌原線	事業期間	令和 5 ~ 令和 6 年度
担当部署・係名	北部建設事務所 事業係	担当課長名	嘉村 浩二
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち	
	施策	12道路ネットワークの充実	
	基本事業	生活道路の整備による快適で安全な移動の確保	

1 公共事業の基本情報

整備概要	佐賀市過疎地域持続的発展計画に基づいて行う道路整備事業である。 L=40.0m、W=7.0m				
整備の目的	当路線は、古湯地区から鎌原地区を結ぶ地域間道路である。一部区間において法面崩落の恐れがあるため、この状況を解消するため当該区間の法面崩落防止対策を実施する。				
事業費決算 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	R 5 年度	年度	年度	年度	年度
工事請負費					
測量・監理等委託料	6,477				
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					
計	6,477				
うち佐賀市の負担	77				
区分	年度	年度	年度	年度	合計
工事請負費					
測量・監理等委託料					6,477
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					
計					6,477
うち佐賀市の負担					77

2 事業の進捗率

R5	目標 実績	R6	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
	25.0% 25.0%		100.0%							



令和6年度 公共事業進捗報告シート

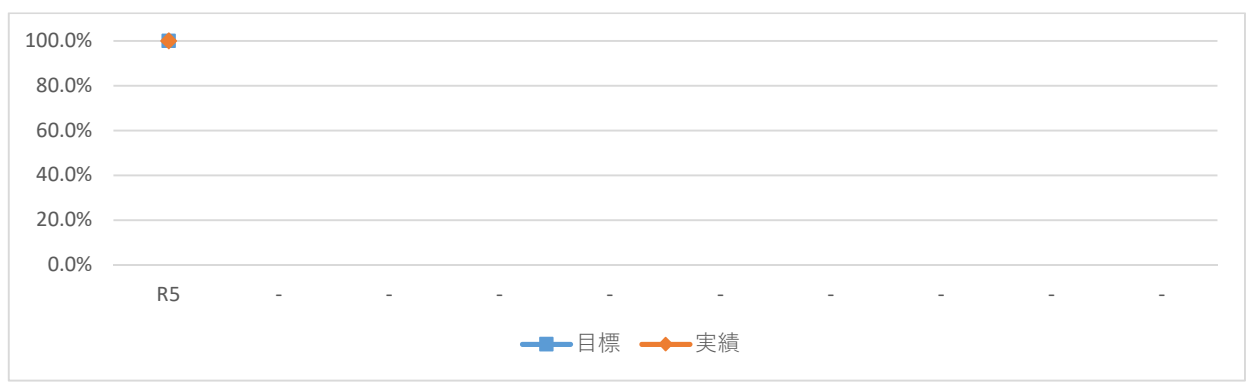
公共事業名	川頭線		事業期間	令和 5 ~ 令和 5 年度
担当部署・係名	北部建設事務所 事業係		担当課長名	嘉村 浩二
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち		
	施策	12道路ネットワークの充実		
	基本事業	生活道路の整備による快適で安全な移動の確保		

1 公共事業の基本情報

整備概要	佐賀市過疎地域持続的発展計画に基づいて行う道路整備事業である。 L=387.3m、W=3.7~4.6m				
整備の目的	本路線は、生活道路として地域住民に利用されている。当該路線の現状は、舗装のひび割れや道路構造物等の老朽化が顕著である。このため、走行性及び安全性の向上を図ることを目的として事業を行う。				
事業費決算（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R 5 年度	年度	年度	年度	年度
工事請負費	14,947				
測量・監理等委託料					
用地購入費					
補償費					
その他事務費等	348				
計	15,295				
うち佐賀市の負担	95				
区分	年度	年度	年度	年度	合計
工事請負費					14,947
測量・監理等委託料					
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					348
計					15,295
うち佐賀市の負担					95

2 事業の進捗率

R5	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
	100.0%									
	100.0%									



令和6年度 公共事業進捗報告シート

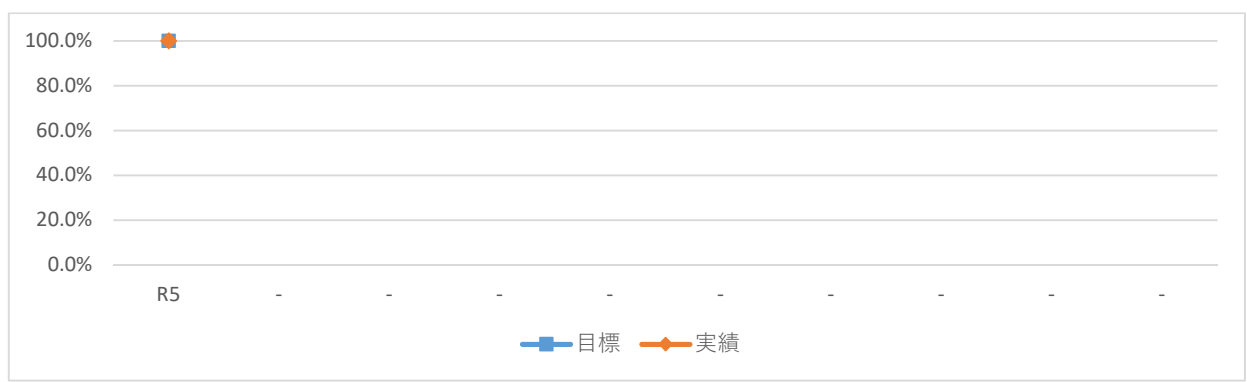
公共事業名	柳瀬唐川線		事業期間	令和 5 ~ 令和 5 年度
担当部署・係名	北部建設事務所 事業係		担当課長名	嘉村 浩二
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利用性が高い暮らしが実感できるまち		
	施策	12道路ネットワークの充実		
	基本事業	生活道路の整備による快適で安全な移動の確保		

1 公共事業の基本情報

整備概要	過疎法に基づく市計画の過疎対策の道路整備事業である。 L=220m、W=6.0~10.0m				
整備の目的	本路線は、生活道路として地域住民に利用されているが、現状は、舗装のひび割れや道路構造物等の老朽化が顕著である。このため、走行性及び安全性の向上を図ることを目的として事業を行う。				
事業費決算（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R5年度	年度	年度	年度	年度
工事請負費	10,181				
測量・監理等委託料					
用地購入費					
補償費					
その他事務費等	99				
計	10,280				
うち佐賀市の負担	80				
区分	年度	年度	年度	年度	合計
工事請負費					10,181
測量・監理等委託料					
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					99
計					10,280
うち佐賀市の負担					80

2 事業の進捗率

R5	目標	目標	目標	目標	目標	目標	目標	目標	目標	目標
	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	100.0%									
	100.0%									



令和6年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	私道等整備補助金交付事業	事業期間	昭和 58 ~ 年度
担当部署・係名	道路整備課 事業二係	担当課長名	澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち	
	施策	12道路ネットワークの充実	
	基本事業	生活道路の整備による快適で安全な移動の確保	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	「佐賀市私道等整備補助金交付規則」に基づき、市道として認定することが困難な私道等の整備を行うものに対して、予算の範囲内で補助金を交付する。 私道等の生活環境の向上および交通安全に資することを目的とする。				
事業の対象者	私道等の所有者				
令和5年度 主な活動実績	令和5年度 申請件数4件				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	1,541	5,320	5,790	5,030	
うち佐賀市の負担額	1,541	5,320	5,790	5,030	

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
市内の道路等を快適で安全に通行できていると感じる市民の割合						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
59.9	64.4 57.9	64.7 58.6	65.0 58.9	65.3		

成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
②概ね達成している	申請案件に対して、条例に合致する私道等の整備補助金を交付し、私道等の生活環境の向上および交通安全に資することができた。



成果目標達成に向けた対応策等
近年、申請件数の増加と整備規模の大型化の傾向にあり、適切な予算規模を確保する。

令和6年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	交通安全対策事業（道路整備課）	事業期間	令和 2 ～ 年度
担当部署・係名	道路整備課 維持係	担当課長名	澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち	
	施策	09地域で守る生活者の安全確保	
	基本事業	交通安全の推進	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	交通安全対策特別交付金（交通反則金収入）を財源として、生活道路や通学道路等の危険箇所解消ならびに歩道の改良を行うことにより、児童及び市民が安全に通行できる道路環境を提供する				
事業の対象者	道路利用者				
令和5年度 主な活動実績	令和5年度実績 区画線 L = 24,019m、防護柵 L = 641m、車線分離標 N = 27本、道路反射鏡 N = 37基、視線誘導標 N = 29本、点字タイル L = 94m カラー舗装 A = 94㎡、道路標識 N = 5本、自転車用矢羽根 N = 38枚				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	69,896	69,976	69,884	69,985	
うち佐賀市の負担額	7,606	11,439	19,214	26,825	

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
市内の道路等を快適で安全に通行できていると感じる市民の割合						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
59.9	64.4 57.9	64.7 58.6	65 58.9	65.3		

成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
②概ね達成している	自治会からの要望に対し、交付金限度額相当の整備を実施し、生活道路や通学路などの危険箇所の解消等によって、安全に通行できる道路環境に改善することができた。



成果目標達成に向けた対応策等
交通安全施設の整備、拡充を行い、危険箇所の減少に努め、道路交通の安全性を確保、向上していく。

令和6年度 事務事業実績報告シート

事務事業名	県営事業負担金	事業期間	令和 2 ~ 年度
担当部署・係名	道路整備課 街路整備係	担当課長名	澤野 正芳
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち	
	施策	12道路ネットワークの充実	
	基本事業	生活道路の整備による快適で安全な移動の確保	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	佐賀県が実施する佐賀市内の都市計画道路整備に要する経費の一部を佐賀市が負担する。 城内線（3工区）事業期間：H26～R5 事業内容：延長 L = 340m、幅員 W = 16m、(車道幅員9.0m、歩道幅員3.5m×2) 城内線（4工区）事業期間：H30～R8 事業内容：延長 L = 173m、幅員 W = 16m、(車道幅員9.0m、歩道幅員3.5m×2) 神野町八戸溝線（3工区）事業期間：H29～R8 事業内容：延長 L = 436m、幅員 W = 18m、(車道幅員9.0m、歩道幅員4.5m×2)				
事業の対象者	道路利用者				
根拠法令等	地方財政法27条				
決算額の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業費総額	77,732	82,310	73,998	133,800	
うち佐賀市の負担額	7,832	12,710	12,398	26,200	

2 事業の活動実績

活動実績①					単位
城内線（3工区）事業進捗率					%
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	
74	100	100	-	-	
活動実績②					単位
城内線（4工区）事業進捗率					%
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	
45	56	54	63		

3 活動実績の推移に関する分析及び今後の見込み

現在、都市計画道路城内線外3路線の本工事費と事業期間中の維持管理費および都市計画道路の街路調査費に対して、県営事業負担金を拠出している。事業進捗は、事業認可計画に基づいて推移している。現在施工中の路線は令和8年度までに完了予定である。

また、街路調査の実施路線は、今後事業実施を予定する路線であることから、引き続き、本負担金の拠出が見込まれる。